



# 令和2年度 野木町施政方針



野木町長 真瀬宏子

行政の指針は、町の将来像である「水と緑と人の和でうるおいのあるまち」の実現に向けて、「やさしさと安らぎに満ちた明るいまち」を理念に、自然豊かで安らげる環境の下、心豊かな文化の薫り高い町を目指してまいります。

また今年度策定します後期計画では、前期計画を検証しつつ、時代に即した考え方や事業を取り入れるとともに、世界的目標でありますSDGsや、5Gなどの情報通信技術への取組みも盛り込んでいきたいと思っております。さらに総合戦略につきましても人口減少対策に向けた施策を検討し、町の明るい将来を見据えた計画を策定してまいります。

町民、議会、行政が協力し連携を図るとともに、引き続き「安全・安心のまちづくり」「少子高齢化対策」「町の活性化策」の3重点施策を中心に行政運営を行ってまいります。

## ②少子高齢化対策

### 子育て支援を充実させます

- ・18歳までの医療費無料化
- ・出産祝金
- ・第3子以降小中学校等入学祝金支給の実施
- ・保育所、学童保育ともに待機児童ゼロへ
- ・子育て世代包括支援センター充実
- ・非常勤講師、支援員、スクールカウンセラー等を加配
- ・中学生の海外派遣事業
- ・ALT全校配置
- ・英検3級の受験料補助
- ・給付型奨学金制度の継続実施
- ・きらりと光る読書の町宣言推進事業
- ・学校図書館司書を引き続き全校に配置
- ・図書購入費の増額
- ・ブックスタート事業
- ・ブックプラスワン事業

## ①安全・安心のまちづくり

### 治水対策を推進します

- ・逆川排水機場の耐震補強工事
- ・国の思川右岸の堤防強化、左岸の堤防築堤に町も連携し、協力体制を構築

### 防災・防犯のまちづくりを進めます

- ・野木町国土強靱化地域計画を推進
- ・小中学校体育館(避難所)にテレビのアンテナ設置
- ・通学路の安全確保を第一に考えた道路整備の実行
- ・老朽化した消防団の詰所火の見櫓の撤去
- ・ホースの乾燥塔を設置

### 高齢者への支援を強化します

- ・健康寿命の延伸や健康増進のために各種教室や講習会を開催
- ・老人クラブ等の活動を継続支援
- ・「ひまわり館」の運営の拡大
- ・安全安心見守りネットワーク事業
- ・軽度生活支援事業
- ・外出支援事業
- ・高齢者への配食サービス
- ・高齢者等のごみ出しサポート
- ・町外の病院への高齢者通院時タクシー料金助成
- ・高齢者等見守りキーホルダー交付

# — 持続可能な町を目指して —

問政策課 図(57)4101

## 予算編成の基本方針

新年度予算案につきましては、歳入では法人町民税の税率改正などにより、町税は減少する見込みであります。国や県の補助金などを活用して財源を確保するとともに、歳出では事業の見直しを図り持続可能な予算編成といたしました。

令和2年度一般会計予算(案)は、78億5,800万円とし、昨年度と比較して、4億6,200万円、約5.6%の減額としたところであります。野木第二工業団地造成事業が終了して、予算総額は減額となりましたが、継続的に3重点施策を推進するための予算組みとしております。

また、4つの特別会計予算(案)の合計は、50億7,177万2千円とし、昨年度と比較して8億7,143万7千円、約14.7%の減額でございます。この大きな要因は、令和2年度より公共下水道事業特別会計と農業集落排水事業特別会計が地方公営企業法の適用となり、野木町下水道事業会計となるため、減となるものです。

また、国民健康保険特別会計においては、被保険者数の減少等により減額となりますが、高齢化の進展に伴う医療費及び介護給付費の伸びにより、介護保険特別会計、後期高齢者医療特別会計が増額となります。

新しい野木町下水道事業会計におきましては、地方公営企業法に則し、適正かつ堅実な経営を行ってまいります。

また、水道事業につきましても、料金収入が安定しており、引き続き堅実な経営を維持してまいります。

以上が令和2年度予算編成の概略でございます。なお、執行にあたっては慎重かつ細心の注意を払ってまいります。

## ③町の活性化策

### 文化財の利活用と観光を推進します

- ・ひまわりフェスティバルを開催
- ・煉瓦窯オープン4周年
- ・フラワーカーペット事業
- ・ホフマン館にWi-Fi環境を整備
- ・四季折々のフェスタ開催
- ・産業祭の開催
- ・野木町文化会館エニスホールを町の文化振興に役立つ施設として運営

### 農業・商業・工業の発展を促進します

- ・中谷土地改良関連事業
- ・水稻種子代補助
- ・中小企業融資策
- ・企業誘致奨励関連事業
- ・農業の法人化や経営規模の拡大
- ・新規就農者の育成等を推進

### 多面的に町の活性化を図ります

- ・健康タウン促進策として、“肺がん”と“大腸がん”の検診の際の自己負担ゼロを今年度も継続実施
- ・「いちご一会とちぎ国体」へ向けた準備
- ・移住定住の促進策としてリフォーム補助を新設
- ・空き家バンクを一層充実へ

野木町議会3月定例会初日の冒頭に真瀬町長が施政方針を述べました。

全文をご覧になりたい方は、町ホームページに公開しておりますので、右記のQRコードをご利用ください。

